

www.foro.jp

↑ホームページも見てくださいね!

フリースクール フォロ

foro

News Letter

紅葉が目まぶしいこの季節、みなさま、いかがおすごしでしょうか。おかげさまでフォロは、この秋に設立1周年を迎えることができました。みなさまからの温かいご支援とご協力をいただけたからこそ、なんとか1周年を迎えることができました。心から感謝しています。ありがとうございます。

昨年の今ごろは、まだガランとしていたフォロのスペースも、今や1日中、子どもたちのにぎやかな声が絶えることなく、「あれがやりたい」「こんなことしたい」のメモで、リビングルームのカレンダーもぎっしりと埋まっています。20数人のメンバーと体験入会中の人たちとを合わせると、気がつけば50人くらいの子どもたちが出入りする場となりました。

ニュースレター第3号の今回は、この夏から初冬にかけてのフォロのようすをお届けしたいと思います。

2002年11月8日
 特定非営利活動法人 フォロ
 代表理事 花井紀子



岐阜旅行でのひとコマ



1周年記念集会でのパーティーのようす

設立1周年記念集会を開きました

9月8日(日)、フォロを会場にして、設立1周年記念集会を開きました。数カ月前から、親たちが中心になって実行委員会を持ち準備を進めました。当日は、子ども、おとなあわせて120名の参加があり、フォロでは一番広いはずの部屋も大入り満員で熱気に満ちた半日でした。まずは児童精神科医の渡辺位さんの記念講演会からスタート。理屈や知識に合わせて子どもを見るのではなく、生身の子どもと付き合うなかで見えてきたことを、鋭い切口とウィットに富んだエピソードたっぷりでお話くださいました。続いては、子どもたちと親、ボランティア5人によるシンポジウムを開催。フォロに関わるそれぞれの思いを語ってもらいました。なかでも、子どもや若い人が自分の不登校経験について語った話には会場からの共感が多く、またこのような機会を持ちたいと思いました。

そのあとのパーティにも50人ほどの参加があり、子どもたちを中心にビンゴゲームなどで盛りあがりしました。遠方から駆けつけてメッセージをくださった方や、「この機会に支援会員になります」と言ってくださった方もおられ、また次の1年がとても楽しみになりました。お忙しいなか来てくださった方、ご協力いただいた方、本当にありがとうございました。

最近のフォロは

はじめての旅行

10月初旬、岐阜・養老方面へ、はじめての旅行に行ってきました。「日帰りでは味わえないことをめいっぱい楽しみたい!」と、数カ月の準備期間を経ての実現です。行き先の決定にはじまり、「現地で何をするのか」「部屋割りはある?」「寝る時間は決める?」など、一つひとつ、みんなでどうするか相談を重ねました。当日は好天に恵まれ、巨大なからくりミュージアムやスポーツ、花火、深夜(早朝?)までのおしゃべりやゲーム大会など、自分たちのやりたいことを思いっきり楽しんで帰ってきました。

「おしゃべりの時間」

ほぼ毎週、「おしゃべりの時間」をもって、その時間につどった人で、いろんなことをざっくばらんに話しています。「近所を歩くと、友だちに会わないか、すごく緊張する」「みんなが学校に行っている時間は外に出にくい」「勉強しなくてもいいのか、すごく心配になる」といったことや、友だちや恋愛、気になるテレビドラマのこと……と、話のタネは尽きません。先日は、「進路を考える時間」を設けて、進学や資格のこと、大人になってからやってみたいことなどの話をしました。今後は不登校経験のある20代の人たちなどにもゲストで加わってもらう予定です。

DO! スポーツ

夏ごろから月に2~3回、体育館に行っています。最初のうちはメンバーが集まりにくくて、電話で誘い合ったりしてましたが、最近ではバスケの試合が十分成り立つくらいは、自然にメンバーが集まります。時間を区切って、キックベース、テニス、バドミントンなど、それぞれのやりたいことに思いっきり汗を流しています。今月には、念願の(?)交流試合ができることになりました。大東市にある「フリースペースなわて」のメンバーと一緒に体育館を借りて、半日、スポーツを楽しむ予定です。また、スポーツマンのボランティアの方が来てくださるようになって、なんと朝10時から近くの公園へ「1000本ノック」に出かけたりもしています。……というわけで、現在、フォロでのスポーツへの意気込みはとどまるところを知らず、「野球観戦サークル」なるものも誕生。ペナントレース観戦や日米親善野球試合など、見るほうにも気合いが入ってます。

やはり強し?! ゲームとコミック

フォロでは、光ファイバーでインターネットがつなぎ放題なので、依然としてパソコンゲームは人気です。ほとんど毎朝、スタッフが鍵開けをすると同時に来る人もいて、プレステIIやファミコンも毎日フル稼働。これらが置いてあるリビングはいつもワイワイにぎやかです。静かにしたい人は、黄色の部屋でコミックに集中していることが多いです。うれしいことに、だんだんメンバーが増えてきて、いろんな過ごし方をしたい人がいるので、4つある部屋がそれぞれに役に立っています。



アイスクャンディづくりを体験!



盲導犬と生活している方のお話



朝鮮市場を見学(時事講座)



Tak-inフォロのようす



Tシャツにアクリル絵の具でアート！

「インターネット放送局」準備開始!

この夏に、子どもたちが発信するインターネット放送局プロジェクトのための助成金が、財団からおりました。来春に開局の予定で準備を進めています。「アニメをつくりたい」「ふだんのフォロのように流すのもいいね」「劇はどうかかなぁ?」「なら、俺、道具係やるわ」「アートギャラリーもおもしろそう」「取材に行ってみよう」などなど、子どもたちから、いろんなアイデアが出てきています。

とりあえず機材を一そろえしたので、まずはやってみたい人で、その使い方を少しずつ覚えています。そして、フォロでいろいろな活動の折に、ビデオカメラやデジカメを使って映像を撮りためています。これからは、プロの人たちにも協力してもらって、取材の仕方やアニメの仕組みなども教えてもらう予定です。

講座

フォロでは、定着してきた「講座」がいくつかあります。子どもたちの声ではじまった「古典の時間」や「時事講座」は、もう半年以上、続いてきています。夏には、大学の教員の方を講師に迎えて4回連続の「数って何だろう～数学入門」もありました。この講座でのこぼれ話がおもしろくって、番外編として勉強についておしゃべりする時間をもちました。

また、最近入った子どもから「科学実験をしたい」「英会話をやってみたい」との声が出ているので、現在準備中です。

information

Talk-in フォロ

9月より、フォロに関心を持ってくださる方などなたでも参加できる話し合いの時間を、月に1回ペースで設けています。不登校の経験がある人やフリースクールに関心のある人が、十数人集まって、不登校を切口にいろいろ考え合っています。

日時 毎月第3金曜日
午後6時30分～8時30分
参加費 300円

NPO会員・支援会員、継続のお願い

フォロはこれから、より多くの子どもたちにとっての大事な場として活動を続け、もっともとおもしろくなっていくと思います。今後も一層のご支援とご協力をぜひともよろしくお願いいたします。NPO会員・支援会員のみなさまには会員継続のお願いを同封させていただきました。手続きをよろしくお願いいたします。また、どなたでもいつからでも、新しく会員になっていただけます。応援していただけます方は、下記あてにお願いいたします。

◎郵便振替口座 00900-1-25564
加入者名 フォロ

ボランティアの方から

●一人ひとりのエネルギーを感じる

下城 かよ子

いま、毎週水曜日にフォロに行っています。私がフォロにかかわりたいと思ったのは、私自身が「フォロ」という場ができたことがうれしく、心の支えになっていたからです。

子どもが中2のとき不登校になり、そのときに、たくさんの人たちに支えてもらい、もとの生活力を取り戻すことができました。子どもたちがたくさんの人に出会えるフォロを、応援したいと思っています。

フォロの子どもたちは、私のことを“下城さん”“おばちゃん”と呼びますが、私はいつも親しい友だちに会いに行くような気持ちです。子どもたちと、お菓子やお料理を一緒につくったり、卓球やゲームをしてあそぶことが大好きで、おしゃべりをしていると、自分が大人だということを忘れて楽しんでいきます。悩んだこともたくさんありましたが、励ましてくれたのも子どもたちです。

子どもたちと一緒にいると、一人ひとりのエネルギーを肌で感じ、生き生きしているように思います。子どもたちは自分のやりたいこと、好きなことをするために考えたり、さまざまな企画を提案し(金曜日のお茶会を中心に)、スタッフも一緒につくっていくことで、企画が実現する。そんなふうに分で考えたことが認められ、自分で参加したい企画に参加するというあたりまえのことが、一人ひとりの育ちを支え、次へのエネルギーを生み出すのではと思いました。

いま、「学校」では、実際に子どものあそびや生活を抜きにした机の上で覚えることが中心の学力が学びとなっていることに不安を感じます。

私がフォロでできることは何もありませんが、子どもたちと一緒に遊ぶ時間、ともに過ごせる時間を大切にしたいと思っています。これからもよろしくお祈りします。

●うれしさが湧いてくる

名古屋路 健太

どうも、はじめまして。僕はフォロでボランティアをさせてもらっている、名古屋路健太というものです。不登校歴は5年くらいあります。いま、フォロには火曜日、木曜日の午前中にボランティアに行かせてもらっています。

さて、僕がなぜフォロでボランティアをさせてもらっているかと言うと、ただ単純に子どもたちといろんな話がしたいと思ったからです。話と言っても、野球の話、ゲームの話、音楽の話と、日常茶飯的なことが多いんですけど、僕はすごく楽しい。「これみてみて」「こんなん知ってる?」子どもたちもすごく楽しそうに僕に話してくれるんで、すごく楽しいです。

子どもと話していると、午前中はあっという間に過ぎて行ってしまふんです。「楽しい時間はあっという間に過ぎる」と言いますが、まったくそのとおりですね。もっと一緒にいて、もっといっぱい話がしたいですね。(午後から仕事があるので、午前中だけ来させてもらってます)

そんな会話をしていると、僕は楽しさと同時にうれしさが湧いてきちゃいます(子どもたちもそう思ってくれてたら、またうれしいのになあ……)。

また、僕の知らない知識が子どもたちのほうにあって、僕自身にもすごく勉強になったりする部分があったりします。なんでもすぐに覚えて、吸収しちゃうトコは、ホントにうらましいかぎりです。(サッカーのフェイントを教えてあげたら、その数分後にできるようになってました……。

それもちょうど難しいワザだったんですけど……覚えの早さにビックリしました)

僕も不登校経験が5年あったのですが、不登校中にこんなフリースクールと出会ってたら良かったなあって思ってます。それほど、ここは楽しい居場所にちがいないから……。

お願い

ボランティア講師大募集

子どもたちと英会話をやっていただける方、ご一報ください。

譲ってください

掛時計、スリッパ、マグカップ、お菓子づくりグッズ、スポーツ用品etc...

Foro News Letter 第3号

発行日 2002年11月9日

発行者 特定非営利活動法人 フォロ

〒540-0025 大阪市中央区徳井町1-1-3

TEL06-6946-1507 FAX06-6946-1577

mail to: info@foro.jp

URL <http://www.foro.jp>